

現状と課題

- ①現在の県民会館は施設・設備の老朽化、陳腐化の進行が著しく、県民の文化芸術の発表や鑑賞の機会が失われつつあり、その対応が喫緊の課題となっている。
- ②東日本大震災からの復興途上にあり、この状況から立ち直り、元気を取り戻し、その元気を東北の復興と再生につなげることが求められている。
- ③高度な土地利用を行うことによる機会損失の解消が求められている。

コンセプト

新しい山形文化を醸成し、県民がそれを享受するため、文化の鑑賞、交流、創造・人材育成や、保存・伝承等の活動を推進するとともに、山形の良さを発信し、県政課題の解決に資する機能を有する複合施設として、「心豊かで 幸せな山形生活 ~Yamagata happy life~」を発信する。

西口拠点施設の目指すもの

(1) 山形の文化を育む

～「鑑賞」「交流」「創造・人材育成」「保存・伝承」機能の実現～

- ①一流の文化に触れる機会となる、芸術性の高い全国規模の公演や多くの商業公演の開催（鑑賞）
- ②若者等が目標として憧れを抱くことができる、合唱・吹奏楽等の東北・全国大会、県内文化団体等の全県規模イベントの開催（交流、人材育成）
- ③子どもたちの豊かな芸術性を育むことによる、文化に関わる多様な人材の育成（創造・人材育成）
- ④伝統芸能・伝承文化の発表及び鑑賞を通じた、理解の深化、普及・継承（保存・伝承）

(2) 山形県の良さを発信する

～県産品・県産材、県産技術を活用し、施設自体が山形県を発信～

- ①[Yamagata Agriculture Show window]、産直レストランや県産品ショップが、「山形県のアンテナショップ」として山形の良さを発信
- ②県産木材の活用や有機EL照明の導入等による、県産品・県産技術の発信の促進

(3) 県政課題の解決に資する

- ①親子鑑賞室や車いす使用者用席の設置などにより、障がいのある方、高齢の方、乳幼児連れの方など、誰もが安心して催事を楽しめるノーマイゼーションの実現
- ②芸術性の高い全国規模の公演等が日々の生活に身近となり、地域の魅力が向上し、若者が郷土に愛着を持つ
- ③託児機能の常設化により、公演時のみならず、安心して文化活動の時間が過ごせるなど、子育て期の心豊かな山形ライフを支援
- ④災害時の帰宅困難者支援
- ⑤太陽光発電や蓄電装置等の導入による、環境先進県としてのイメージ形成

(4) 経済効果

- ①直接的効果
  - ・産直レストラン、県産品ショップ、マルシェ、イベント等を通じ、県内全域の物産の認知度向上と販売促進に結びつけ、山形を発信し需要を創出
  - ・各種の施設における雇用の創出
- ②波及効果
  - ・商業公演等に伴う山形県への来訪者の増加
  - ・大規模なコンベンションや会議の開催による宿泊等の増加 など

山形駅西口拠点施設整備イメージ [施設規模(延床面積)約 15,600㎡]



県産品・県産材、県産技術を最大限導入し、施設自体が山形を発信する

敷地概要

住所	山形市双葉町1丁目地内
敷地面積	約32,600㎡
地域地区	商業地域、防火地区
建蔽率 / 容積率	80% / 600%

整備スケジュール

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
設計	→					
建築工事		→				
開館準備					→	
外構工事				→		
備品購入				→		
施設管理運営方針の策定	→					

概算事業費

◎概算事業費 143 億円程度  
 (内訳) 本体総工費 (舞台機構・音響・照明設備を含む) 86.2 億円  
 備品・外構・防災・再生可能エネルギー活用等 21.8 億円  
 消費税、工事費等高騰(推定値20%)対応 35.0 億円  
 ※事業費は、他県等で近年整備された実績を参考に試算したもので、施設内容の精査や最近の工事価格の変動により増減する可能性がある。

◎民間活力の導入について  
 ◇PFI 導入の可否  
 【メリット】(前提:PFI 事業者が施設整備費を県直接実施より 10%縮減等)  
 維持費を含む事業費の削減額 (=VFM※) 約 2.9 億円 (△2.0%)  
 【デメリット】  
 ① 県民会館の老朽化への対応が喫緊の課題である中、施設整備期間が県直営による実施より 2 年程度長くなる (事業用地の遊休化等による逸失利益 約 1.5 億円/年)  
 ② PFI 事業者を募集しても参加が得られない場合、更なる事業遅延を招く恐れ  
 ③ 施設の維持管理・運営については、指定管理とサービス水準を含め優劣の差がない  
 ⇒上記を総合的に勘案し、PFI は導入せず、県による整備と指定管理者制度による管理を想定

◇発信機能の経営主体  
 産直レストラン・カフェ等については、山形らしさにこだわったものとし、近隣との競争に配慮しながら、民間参入を検討  
 ※PFI 法に基づき現在価値に換算した額

管理運営について

- ・管理運営については、本県内での類似施設の運営状況や他県等の導入状況から、実績のある指定管理者制度を想定
- ・事業のあり方を含む施設の管理運営については、施設の整備と並行して整備内容を踏まえながら別途検討